

上昇に転じた。

▽人権尊重意識の定着度「『どう思う』または『どちらかと

前回より6・4ポイント増の81・7%。前回と比べて10ポイント以上上昇した

の回答は8割を超えて1・3ポイント増加した。▽人権が尊重され

設あしたか学園を訪れ、子ども達と餅つきで交流した。同学園が西稚路にある

うまいよ」などと励まされながら選手達との交流を楽しんだ。

カモ、カイツブリ科のハシロカイツブリ、カンムリカイツブリ、クイナ科のオ

オバンの8種類。○：17日に我入道海岸で今季初めて出合ったカンムリカイ

鮮明には撮れなかったが。彼らは九州以北に冬鳥として渡って来るが、下北半

48歳、4児の子育てをしている父親です。常日ごろ、子ども達には、変化の激しい世の中において、その変化を楽しむように「待つ」との意義を感じてほしいと思っ

のは、週に2時間のお茶の稽古でした。お茶の稽古では、様々な場面で待つ時間を待ちます。例えば湯返しのお所作では、柄杓でお湯をすくく注ぎ、雫が完全に落ちるのを待つ。

最後の一滴が落ちた音で、所作の終わりを待ちます。この「待つ」時間が、私にとつて自然の流れに身を委ねる感覚を呼び戻してくれるように感じます。

前者の時間の感じ方は、とても能動的で前のめりです。偶然性を排除してしまいがちです。一方、後者の時間感覚では偶然性や自然な流れが含まれます。

待つことは、この後者の時間感覚の中で行われる行為では

みると、多くの人が自分の意図する結果を迎えに行くような話し方をしていて、とに気づきます。他者の話を途中で遮り、自分の結論に向かわせよとする人。

小澤勲著『認知症とは何か』という本に、自分に起こった不具合を何とかしようとする人ほど、認知症の妄想や徘徊と似た周辺症状を招き寄せることが多い、と書かれています。

老いていく時間の過ごし方も2種類あるように感じています。1つは、これまでの自分を保ちながら自分の世界を守り続ける過ごし方。この場合は周囲の人達が手を助けても解決になりませんので、本人が自らを保てなくなるまで待つしかないよ」

「待つ」という作法

飯田理一朗

現代社会は、待たなくてよい社会になり、待つことができな

時間いづれでも誰かをつながれ、新しい情報がスマホの画面から、どんどん飛び込んできます。新しい技術や商品は日々生まれ、日常生活もめまぐるしく変化しま

時間は感じ方には2種類あると思います。1つは、一つ一つを積み重ねるよう

は有限ですが、人の話をじっくり聞き、偶然の中にある価値を見出すことも重要だと感じます。

今年、日本人の平均年齢が50歳になりました。80年前まで、日本人の平均寿命が50歳以下だったことを考えると、1世紀も経ないわずかな時

状況ですが、それを不安なく表現できる環境があり、周囲に不安を受け止めてくれる人々がいることで、安心して老いを受け入れることができる

変化の激しい現代社会です。期待や焦り、時には無力感を感じる状況においても、子ども達には「待つ」ことの美しさや意義を感じて生きてほしいと願っています。

今年一年、何かに追われるように生活をしていた中で、私を支えてくれていた

未来へ区切った時点へ向けて、一つ一つの時を消すような時間の感覚です。

人の話を聞くことも広い意味で「待つ」行為の一形態です。この視点からテレビの討論番組を見て

問題なのは、その

一つ数えるように、老いていく時間を待つような過ごし方です。私自身も髪が薄くなり、老眼が進み、確実に老いへと向かっています。ポジティブとは言いがたい

状況ですが、それを不安なく表現できる環境があり、周囲に不安を受け止めてくれる人々がいることで、安心して老いを受け入れることができる

落語界には、こんな逸話があります。ある高齢の落語家が楽屋で排泄してしまつた際、周囲が騒ぐ中で彼はこう言いました。

「良い糞が出ないよ」と、良い野菜はできな

(原町中)